

## 社会主義者・エセ社会主義者

### デューリング、カール・オイゲン（1833～1921年）

ドイツの経済学者、哲学者。俗流唯物論者、小ブルジョア的「平等社会主義」の代表者、マルクス主義の敵、人種的憎悪の説教者。1865年ベルリン大学講師として哲学と経済学を講義した。彼の哲学的見解は観念論と俗流唯物論との折衷的混合であった。しかし彼の『社会主義』は1873年ごろから社会民主党内部にもしだいに勢力を得、一時は幹部のあいだにまでその支持者がでたくらいであった。これとたたかうために、エンゲルスは『反デューリング論』を書いた。